



岩天井の不動明王 (星の岩屋)

暑中お見舞い申し上げます

令和三年 盛夏

鯖大師本坊 柳本明善

猛暑の御心皆様の御健康を心より祈ります

合掌



発行所  
〒775-0101  
徳島県海部郡海陽町浅川  
鯖大師本坊同行二人会  
電話 (0884)73-0743  
FAX (0884)73-3405  
編集人 柳本明善  
印刷所 (有)前野印刷

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の携帯サイトです。

阿波の国、徳島県では第十一番・藤井寺から第十二番・焼山寺への道、第二十番・鶴林寺から第二十一番・太龍寺、第二十二番・平等寺への道、土佐・高知県では難所、第二十七番・神峯寺への打ち戻

四国八十八ヶ所巡拝、四国霊場の寺と寺をつなぐ道を「へんろ道」と呼ぶ。巡拝の仕方にも依るが約一、三〇〇km、四国別格二十霊場を含むと約一、五〇〇kmの道のりである。大きくは各札所間をつなぐ道であるが狭義には車道でない歩く道を指す。山道や田んぼの畦道もへんろ道と呼ぶ。

四国にはお大師さま以来、今に残るへんろ道がたくさん残っています。



へんろ道 (焼山寺への道)

南無大師遍照金剛

合掌

人を偲び、修行をさせてくれる道があります。

へんろ道はお大師さま以来、多数のお遍路さんが歩かれた歴史の道である。その御跡を歩く事で先

り道や足摺岬への渚の遍路道、伊予・愛媛県では第四十三番・明石寺からの山越え道、第四十六番・浄瑠璃寺への三坂峠道、讃岐・香川県では第六十五番・雲辺寺への道、結願所、第八十八番・大窪寺、

心を洗い 心を磨く

へんろ道



へんろ道の三葉

山の中をうらやまものは道まじり

中務茂兵衛義教

鯖大師ホームページ  
URL <http://www.sabadaishihonbou.jp>  
\* ホームページでは鯖大師由来、過去の掲載、護摩祈願・ご供養等のお申し出、またお線香のご注文等お受けしております。

人生即遍路

四国八十八ヶ所霊場・別格二十霊場

心を洗い、心を磨く



歩くお遍路 満足行巡拝

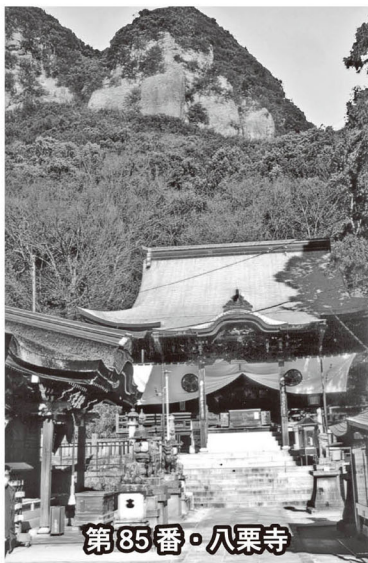
第十五回、パート(6)

令和三年二月 八日より  
令和三年二月十三日

読むお遍路

第十五回・満足行満願、結願の巡拝、コロナ禍騒動が始まり、全てに今までと違った雰囲気と緊張の巡拝であった。

二月の初めにしては暖かい朝。早朝、高松市の西きさら温泉より遠く霞むテール状の屋島を目ざして歩く。



第85番・八栗寺

源平合戦の霊地、屋島、八栗

屋島の山上、第八十四番・屋島寺までは、ゆるやかな登り、初日ひさしづりに喘ぐ。屋島寺は日本に仏法を伝えた中国僧、鑑真和尚の寺、朱塗りの本堂前に座し最初のお勤めをする。屋島から源氏の義経、檀の浦下りの如く急坂を下り、第八十五番・八栗寺に向かう途中、牟礼の州崎寺に四国遍路中興の祖、真念上人の墓を参拝する。真念上人は江戸時代に遍路道や道標を設置した人である。八栗寺にはケーブル駅横の参道を登る。五つの岩峰を背景に絵になる寺である。御本尊は聖観世音菩薩、また、商売繁盛、縁結びの歓喜天がお祀りされていて人気のある寺である。  
八栗寺から第八十六番・志度寺へは下り一方の長い坂道を下る。爪先が痛む。海に近い志度寺、境内は庭木が鬱蒼と茂り、五重の塔がそびえ立っている。



四国別格 第20番・大滝寺本堂



女体山へのへんろ道

清掃された境内、最新のトイレの長尾寺

二日目は志度寺から第八十七番・長尾寺に向かつて長尾街道を歩く。途中、奥ノ院・玉泉院を参拝し七時に長尾寺に着く。清掃の行き届いた境内やトイレは以前ご縁があった先代の御住職の人柄が偲ばれる。  
結願所 第八十八番・大窪寺には前山ダムより標高七百mの女体山越え道を登る。昨日降ったのか岩陰に残雪があり強風が吹き冷え込む。午後二時、女体山山頂に着く。山頂より遠く八栗寺の五剣山、高松市を望む。女体山山頂より大窪寺までは急坂の下り、膝が笑う。結願所・大窪寺には午後三時半に着く。冷たい強風の舞う境内に座し、四国八十八ヶ所結願のお勤めをする。

四国別格霊場、最高所の大滝寺

別格霊場二十番・大滝寺は徳島県美馬市、大窪寺の香川県さぬき市より美馬市に歩く、夏子ダムから道路を歩き途中、広棚か山道に入る。標高が高くなるにつれ霜柱が立ち歩きにくい。九時半、大滝寺に着き参拝。今年は境内に雪は無い。大滝寺参拝で四国八十八ヶ寺、四国別格二十ヶ寺巡拝が終わる。



鯖大師、護摩祈願

御礼参りは鯖大師と高野山参拝

大滝寺から車で鯖大師本坊に行き参拝、宿泊して夜に護摩祈願をする。

四日目、鯖大師本坊から徳島港、フェリーで和歌山港に上陸し岩出市に一泊。紀の川市から紀の川北岸を歩き、お大師さまの母親ゆかりの女人高野、慈尊院を参拝。世界遺産、町石道を登る。途中、お大師さまが高野山開創の無事を祈った丹生都比賣神社、八丁坂鳥居がふたつ並ぶ二つ鳥居、国道と交差する矢立からは袈裟掛石、鏡石など、お大師さまゆかりの霊跡を一丁ごとに建てられた塔婆の石柱を目印に登る。高野山の入口、大門からは明治の初めまで山内に女性が入れなかったため、高野山を取り囲む山から参拝した女人道歩く。



町石道を歩く

第15回 満足行満願者

- |     |    |     |
|-----|----|-----|
| 宮城県 | 伊藤 | とよ子 |
| 宮城県 | 山崎 | さち子 |
| 東京都 | 川嶋 | 典子  |
| 岐阜県 | 加藤 | 賀代子 |
| 愛知県 | 平井 | 葉子  |
| 広島県 | 高野 | 仁美  |
| 徳島県 | 横川 | 武美  |

南無大師遍照金剛

同行者 十四名  
修行日数 六日間  
歩行距離 百三九、八km

合掌

一ノ橋から奥の院、御廟に参拝、御宝前に座し御礼参りのお勤めをする。  
二年間、六回に分け、五十三日間、一、三二六kmの四国を歩き無事に終わった事を報告し今回の満足行を終了しました。  
お大師さまの御加護に感謝申し上げます。



高野山、大門



袈裟掛石

人生即遍路

四国八十八ヶ所霊場・別格二十霊場

心を洗い、心を磨く



歩くも遍路 満足行巡拝

第十六回、パート(1)

令和三年六月十八日より  
令和三年六月二十六日

読むお遍路

疫病コロナウイルス退散祈願

コロナウイルスが蔓延、今回、満足行が出来るのかと心配しましたが、十四名の参加申し込みに元気をもらおう。

十八日、毎回の如く朝五時に第一番・霊山寺を参拝して満足行を始める。



第2番・極泉寺長命杉

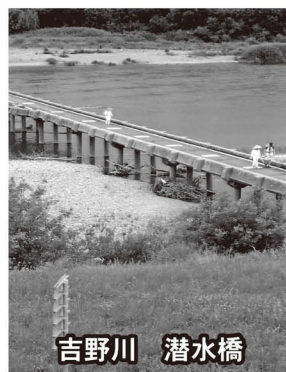
梅雨、小雨が降ったり止んだりの中、第二番・極泉寺、第三番・金泉寺と快調に巡拝する。第四番・大日寺を参拝してから標高

四百餘の四国別格霊場、第一番・大山寺への山登りで大汗をかく。第五番・地藏寺に下り大銀杏の下で読経し初日の巡拝を終える。

二日目は第六番・安楽寺、第七番・十楽寺、第八番・熊谷寺と参拝、雨に熊谷寺のサツキが映える。寝釈迦の御本尊、第九番・法輪寺、第十番・切幡寺と十里十ヶ寺を巡拝する。

今に残る大師道

吉野川の潜水橋を渡り第十一番・藤井寺、二十日朝五時、今回のハイライトの一つ第十二番・焼山寺へのへんろ道を登る、浄土庵、柳水庵と歩く。一本杉のお大師さんには、いつも感激する。焼山寺は標高八百尺、山門を入ると杉の巨木が立ち並ぶ。



吉野川 潜水橋

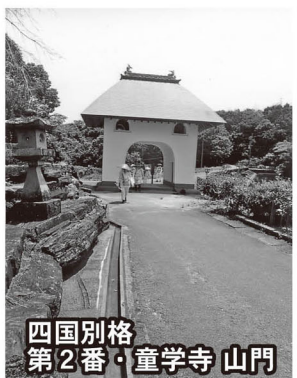
お勤めをして麓の衛門三郎ゆかりの杖杉庵まで一気に下る。二十一日はお大師さまの日、

岸の道を下る。阿野に立派なトイレが出来ていたのに驚く。四国別格霊場、第二番・童学寺に歩く。山門の印象的な寺。一昨年、本堂が全焼、若い住職が再建に向かつて奮闘中である。

国分寺本堂、立派に修復完成

童学寺より

国道一九二号線に出て第十五番・国分寺に逆巡拝。国分寺は聖武天皇が全国に建てた阿波国分寺、痛んでいた二層造りの本堂が修復され立派な佇まい。第十四番・常楽寺は近い。本堂前のアララギが台風で枯れ、木の上に居られる、お大師さまが痛ましい。



四国別格第2番・童学寺 山門

第十三番・大日寺横の旅館に宿泊。二十二日早朝に大日寺を参拝する。第十六番・観音寺を参拝し長屋山門の第十七番・井戸寺、お大師さまが水不足に困るお百姓さんに井戸を掘ったと言う弘法清水の寺である。

地藏峠を越え、徳島市から小松島市



一本杉のお大師さん

名東町の地藏峠を越え国道五十五号バイパスから第十八番・恩山寺を参拝する。恩

山寺は、お大師さまが母親に孝養を尽くされた由来の寺である。四国の関所寺、第十九番・立江寺を参拝、町中に本堂、多宝塔が建つ大伽藍の寺である。

幽玄、番外、星の岩屋

第二十番・鶴林寺の真向かいの山に位置する番外、星の岩屋を参拝する。裏見の滝や岩の天井に掘られた不動明王像が心に残る。

四国別格、第三番・慈眼寺を参拝。坂本より登る本堂は本坊より更に五百尺ほど登る。洞窟に入る穴禅定修行はコロナ禍で中止している。

五日目に入り幾分疲れてくる。横瀬橋を渡り第二十番・鶴林寺へのへんろ道を登る。二十四日縁日の御本尊、地藏菩薩を参拝。那賀川の水井橋に下り第二十一番・太龍寺への登り、西の高野山と呼ばれる大伽藍、掃除が行き届いている。南舎心ヶ獄のお大師さんを参拝して岩屋道を下って阿瀬比に出る。

第二十二番・平等寺には竹林の道を歩き新野町に出る。平等寺参拝後、国道五十五号線に出て福井町より旧土佐街道、貝谷峠を越える。



星の岩屋

心がなごむ海の風景

美波町、旧・日和佐町に出て第二十三番・薬王寺を参拝。国道五十五号線を歩き鯖大師本坊に着き今回の巡拝を終了する。

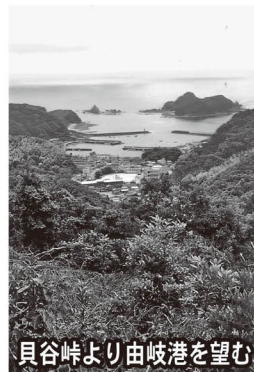
時折り小雨が降る梅雨の中、今回の満足行を無事に終了する。 合掌

同行者 十四名

修行日数 九日間

歩行距離 二四・七km

香川大郡痛魚金剛



貝谷峠より由岐港を望む

「満足行に参加して」



香川県小豆島町 山本賢悟

四国遍路に行きたい、しかも歩いて。いつから思っていたのだろうか。四国各地に勤務して名利を訪ねていた頃か、故郷小豆島に訪れる遍路さんの後を村外れ迄着いていった幼い子供の頃から分らないが、定年後思いは募るばかりでした。そんな時、偶然鯖大師柳本住職にお会いでき満足行の事を聞きました。「これだ」思いを実現するのは今しかないとも一度も一周したこともないのに無謀にも参加しました。初日の霊山寺から始まり鯖大師までの満足行は思った通り厳しい行程でした。各札所で「山本さんお経が上手ですね」とおだてられ、何度も読経している内に長い間思い出していなかった祖父の顔が浮かんで来て、これが先祖供養になるのかなど思いました。何のために歩くのかの答えはすぐには出ないと思いますが、行を続ける事で何かの答えが出るかもしれない、出ないかもしれないがそれは終わった後の事、ただひたすら歩きたいと思っています。


鯖大師本坊歩き遍路・沙門明善

ブログ

「鯖大師本坊歩き遍路・沙門明善」

\*満足行修行の道中日記や写真をブログで更新しています。ご覧下さい。

百八煩惱消滅の道  
歩くお遍路  
満足行代参巡拝



四国八十八ヶ所霊場・別格二十ヶ所霊場  
百八ヶ寺、百八回のご祈願  
あなたに代わり、歩いて巡拝

令和三年十一月 十六日(火)～  
令和三年十一月二十三日(火) 八日間

第十六回、満足行パート2は、第二十四番・最御崎寺より第三十六番・青龍寺まで歩いて巡拝致します。

お四国をお参りしたくても出来ない方  
歩いてお参りしたくても出来ない方  
あなたに代わり歩き、お願い事を  
百八ヶ寺の御宝前にてお大師さまに  
お願い、ご祈願させていただきます。

ご祈願料(一人一願)  
**三千元以上**

※代参ご祈願ご希望の方は十一月十日までにお申し出下さい。代参巡拝後ご祈願札をお授け致します。

自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう！


発心の道場・修行の道場、土佐を歩いて巡拝いたします。  
お大師さまの同行二人のご誓願を身を以て修行する。

人生即遍路 第16回  
**満足行**  
歩くお遍路  
パート2

参加料 **10,000円**  
障害保険料、渉外費に充当

車使用料 **20,000円**  
※奉納経料金、宿泊代、昼食代は各自、個人負担。

日時：令和3年11月16日(火)～  
11月23日(火) 8日間  
集合：令和3年11月15日(月)  
鯖大師へんろ会館  
巡路：第24番・最御崎寺～  
第36番・青龍寺まで(203,4km)



※参加申し込み〆切日 令和3年11月10日(水) 参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します。

**秋の彼岸・ご供養のお勧め**

お彼岸は年二回、春分の日と秋分の日を(ちゅうにち)とし前後の三日間を合わせた七日間を言います。  
この日は昼と夜の長さが同じとなり、仏教では「迷い」と「さとり」の境地であり「現世」と「浄土」の接する日といわれ迷いのこの世界から、川の向こう岸の悟りの世界に渡るための教え(六波羅蜜)を守り、日々の行いを慎むのが本来の彼岸の意味です。

**六波羅蜜とは**

彼岸の入りから明けまで七日間

**一霊 三千元**

- 【布施】他人へ施しすること
- 【忍辱】不平不満を言わず耐え忍ぶ
- 【禅定】心を安定させること
- 【持戒】戒を守り、反省すること
- 【精進】精進努力すること
- 【智慧】真実をみる智慧を働かせる

本来は毎日心がける事ですが、日頃は忙しく実行できないまでも春と秋の年二回くらいは六波羅蜜を実践し、自然の恵みをたたえ生物を慈しみ、生かされている私たちが、ご先祖さまに対する感謝の気持ちでご供養下さい。

無明を照らす 光明  
先祖さまと  
現世を結ぶ 架け橋



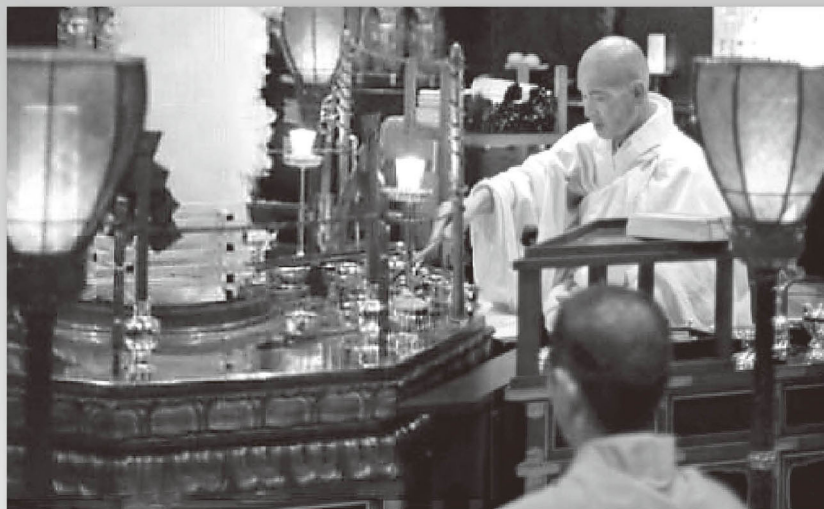
令和四年度  
壹ヶ年間「月命日」献灯(壹万円)

仏教では苦しみの根源、迷いや煩惱を「無明・むみょう」と言います。炎は不浄を燃やし魔を除き浄化して清める働きをします。光明は人が煩惱の暗闇から脱却するための道を明るく照らし、仏の智慧と救いを現します。この献灯を供えることが明かりを頼りに現世の私達のもとへ導かれ、智慧を以て悟りを得る手助けとなります。

# 大不動明王

## 護摩堂奉安祈願

お不動様のお力におすがりして  
あまねく悪を退け  
本当の幸福という名の  
功德をつかんで頂きたいのです



願主奉納料  
金 参拾萬圓也

護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。  
身丈54cm 重さ8kg

## 千体地藏尊奉納 願主ご芳名

千葉県  
黒川 浄慧  
福岡県  
小田 英子

愛知県  
一柳 ひろ子  
(2体)

令和二年十二月  
一日より令和三年  
六月三十日までに  
奉納祈願された方  
です。(敬称略)



奉安ご祈願・千体地藏尊

## 八十八ヶ所お砂ふみ 蓮華台奉納供養のお願い

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華に  
だかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。  
今、私たちは先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる  
力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持  
ちで蓮華台奉納のお申し出をお願い致します。奉納供養は一口壱万円とし  
各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。  
合掌

### 一口壱万円

※一人何口でもお受けいたします。

蓮華台奉納の  
お申し出をし  
ていただける  
方は、お願  
い事、施主名を  
お知らせ下さ  
い。  
※申し込み用  
紙をお送り致  
します。



徳島県  
山田 太郎

(一ヶ寺 30名様完成品)  
奉納者名は不動洞にて永代に  
ご供養致します。



奉納数は一〇八ヶ寺で終了  
とさせていただきます。

## 蓮華台奉納 願主ご芳名

### 第八十四番 屋島寺

千葉県  
黒川 浄慧  
愛媛県  
中村 駿

愛知県  
藤田 清子  
徳島県  
徳善 豊子  
令和二年十二月  
一日より令和三年  
六月三十日までに  
奉納祈願された方  
です。(敬称略)

## 不動明王・地藏尊 ご浄財ご芳名 (一万円以上)

《不動明王ご浄財》  
佐賀県  
桑原 スミ代  
令和二年十二月  
一日より令和三年  
六月三十日までに  
お花代、お供えとし  
て奉納された方で  
す。ここに厚く御礼  
を申し上げます。  
(敬称略)

《地藏尊ご浄財》  
大阪府  
楠岡 和正

令和二年十二月一日より令和三年六月三十日までに奉納祈願された方です。(敬称略)

香 港	余 翰 林	愛媛県	曾我部 笑 果	徳島県	徳 善 豊 子	徳島県	徳 善 榮 子	山口県	松 本 武 利	大阪府	土 岐 信 子	兵 庫 県	森 岡 美 波	栃 木 県	山 野 達 哉
-----	-------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-------	---------	-------	---------

百衣観音奉納 願主ご芳名

三十三観音霊場永代奉安

白衣観世音菩薩

私たちが苦しみから救い出すく仏観音さまに願ひを



願主 徳島県 山田 太郎

一願一体 貳萬円

伊藤一春氏の四国遍路写真展

愛媛県松山市の伊藤一春さんの写真展を六月より鯖大師本坊、観音洞にて開催しております。伊藤さんは度々、鯖大師満足行に同行して素晴らしい数々の写真を撮って戴きました。是非、鑑賞して下さい。



般若心経折り紙 願掛け千羽鶴

千枚・二千円 (荷具送料別途)

「病気の方の快復を願い、子宝、出産、試験等の諸願成就のため、亡くなられた方の慰霊鎮魂の為、様々な願いを鶴に込めて願いを成就下さい。」



鯖大師・多宝塔 壹萬羽鶴

一羽・千円

鯖大師では皆様の願い、壹萬人の想いを募り般若心経の書かれた紙に願いを込めて折って戴いた鶴「壹萬羽鶴」のご奉納祈願を発願致しました。皆様の願いを多宝塔の観音さまにお供えし、飛天さんに天空へと届けて戴きます。「お願い事、お名前を書き、一折り、一折りに想いと祈りを込めて一羽の鶴を完成させて下さい。」

奉納折鶴 二、六二五羽

右記の数は、平成二十五年十一月三日より令和三年六月三十日までの累計です。



「壹千文字」ご奉納願、まごし芳名



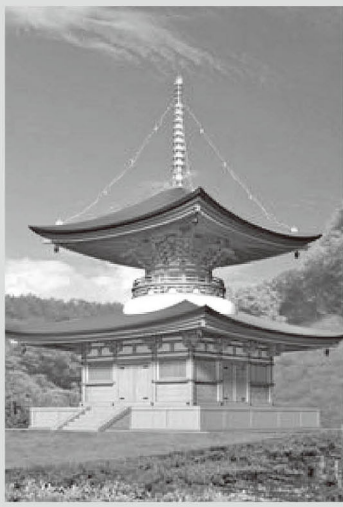
ご奉納文字数 五六七文字目

茨城県 渡辺 ひとみ  
 千葉県 黒川 浄慧  
 神奈川県 坂間 至朗  
 神奈川県 坂間 至朗  
 令和二年十二月一日より令和三年六月三十日までに奉納祈願された方です。  
 (敬称略)

般若心経 多宝塔

お写経奉納のお願い

鯖大師本坊ではご信者の皆様、ご参拝の方々のお写経を多宝塔に奉納致します。皆様の**お写経奉納**をお願いします。  
 お写経奉納の方はお送り下さい。お申し出いただいたお写経は多宝塔に奉納させていただきます。  
 奉納お写経用紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。



心経塔 (多宝塔)

お写経用紙

(三十枚つづり)

一冊 千円  
荷具送料 五百円

お写経奉納料  
一卷(一枚)千円

奉納お写経 一〇一、三八六巻

右記の巻数は、平成二年十二月一日より令和三年六月三十日までの累計です。

般若心経塔ご浄財 芳名 (二万円以上)

北海道 吉鷹 美枝  
 岡山県 井上 信子  
 茨城県 渡辺 ひとみ  
 山口県 松本 武利  
 長野県 白田 悦子  
 大分県 播磨 テル子  
 愛知県 伊藤 富子  
 兵庫県 松浦 幸子  
 奈良県 大澤 恵美子  
 令和二年十二月一日より令和三年六月三十日までに花代、お供えとして奉納された方です。ここに厚く御礼を申し上げます。(敬称略)

鯖大師般若心経塔

奉納御写経



お写経用紙 (30枚つづり)

1冊 1,000円 荷具送料 500円

千体地藏尊奉安 ご祈願のお勧め

ご先祖・法名、あなたのお願いをすることを地藏尊石仏に刻印。鯖大師本坊境内、水琴水掛地藏尊の並びに奉安。永代にご祈願。

千体地藏尊 奉安ご祈願料 拾万円

※石刻印 一文字 五百円



※奉安・ご祈願の方はお申し出下さい。

毎月、御縁日法要 (各・午前十時より)

観世音菩薩・御縁日

毎月、十八日

お大師さん・御縁日

毎月、二十一日

地藏菩薩・御縁日

毎月、二十四日

不動明王・御縁日

毎月、二十八日

毎月各尊、御縁日には精進供をお供えて梵唄を唱え御縁日法要を厳修します。※都合によりお勤め時間の変更になる場合があります。



日本は夏至・冬至・春分・秋分を併せ「二至二分」とし、重要な節氣を立春・立夏・立秋・立冬の「四立」とし、この二至二分と四立を併せて「八節」とします。

人の運氣は二月三日の節分で大きな節目を迎えますが、月、日、時、秒においても運氣が変化します。この月の初め「朔日」に良い月を過ごせます様にご祈念申し上げます。

合掌

毎月、一日

特別護摩祈願

FUDOMYOO

必月の初めに願いを祈る

午前十時

ついたち 朔

一座・五千円

# ご先祖を偲び、今を生きる

## お盆供養のご案内 八月 十三日 十四日 十五日

私たちの命の源はご先祖さまで。このありがたい、ご先祖さまをご供養することによって今、生きている喜びを味わうことが出来るのです。

命の源、ありがたいご先祖さまをご供養しましょう。

ご供養ご希望の方は至急にお申し出下さい。



小徳進 箱用物

三三三  
八八八  
〇〇〇  
〇〇〇  
月月月

蓮華の香り

福の花

良いお香を焚き、亡くなられた方にお供えするのは、お盆やお彼岸で帰られたご先祖さまへの最高のおもてなしです。特別な日には、故人を敬い良質なお香を焚き大切な方をお迎え下さい。

合掌

鯖大師名香 福の花

四国霊場 鯖大師本坊特選

鯖大師の由来

行基松

三代目「三鈷の松」成長する

鯖大師の由来は、お大師さまより百年程前奈良時代(七百五十年頃)行基菩薩が四国を巡り鯖大師の地に野宿。この地が仏に縁の有る土地と松を植えられたと言われている。いつしか、その松が成長し行基松と呼ばれ、後に、お大師さまが四国を巡られた折この行基松の下で野宿をされ、通りすがりの馬子との縁で鯖大師が出来たと言われています。

この初代、行基松は昭和十四年の台風で倒れ、二代目を先代の明善上人が植えました。令和三年三月、松食虫被害で切り倒されました。昭和六十年、香川県の琴参バス乗務員、忽那欣三さんが高野山の伽藍の松「三鈷の松」を種より育てた苗をいただき植樹しました。この三鈷の松は、お大師さまが留学先の中国から帰国の時、日本で教えを拡める土地を探さんと日本に向かった仏具の三鈷杵を投げられると東の空の彼方へと消えていったといわれています。帰国後、お大師さまは伽藍の地を高野山と定め訪れると、中国から投げた三鈷杵が松の木に引っかかっていたのです。これが、「飛行三鈷杵」と言われ、お大師さまと高野山の地を結びつけた木として敬われた「三鈷松」の由来です。

今、その三鈷の松は三代目として、かつてお大師さまが雨露をしのぎ休まれた初代・行基松のように、鯖大師堂の後ろに十メートル成長しました。この松の葉は三本、これを御守として持てば福運を招くと言われています。

合掌

三代目松

二代目松

初代松